

とあらん オススメスポット

以前はここに渡し船があった
⑥「隅田川 梶原の渡船場跡」

明治42年から昭和36年まで隅田川の対岸足立区を結ぶ渡し船があった。両岸の有志が工場に通う人たちのために作ったことを紹介する案内板。



戦前からお地蔵様を守り続ける
⑤「梶原銀座商店街」



梶原停留場前から始まる商店街。商店街の中に愛宕地蔵があり、毎月3のつく日には縁日が行われる。

鉄道コーナーがある図書館
④「昭和町図書館」



昭和町区民センター3階にある図書館には、近くの車両基地の汽笛が響き、都電が走る昭和町にちなみ鉄道コーナーがある。

地元の姫に仕えた12人の侍女ゆかりの神社
②「船方神社」



以前は「十二社」と呼ばれていた神社。言い伝えではこの12はこの地域に住んでいた姫が荒川に身を投げた時、共に殉じた、姫に仕えていた12人の侍女のこと。

緑のカラーが懐かしい
①「一球さん号」



平成14年4月に荒川区に譲渡され、あらかわ遊園に展示されている懐かしい都電9000形「一球さん号」。

懐かしい都電に乗ってみよう!
③「都電おもいで広場」

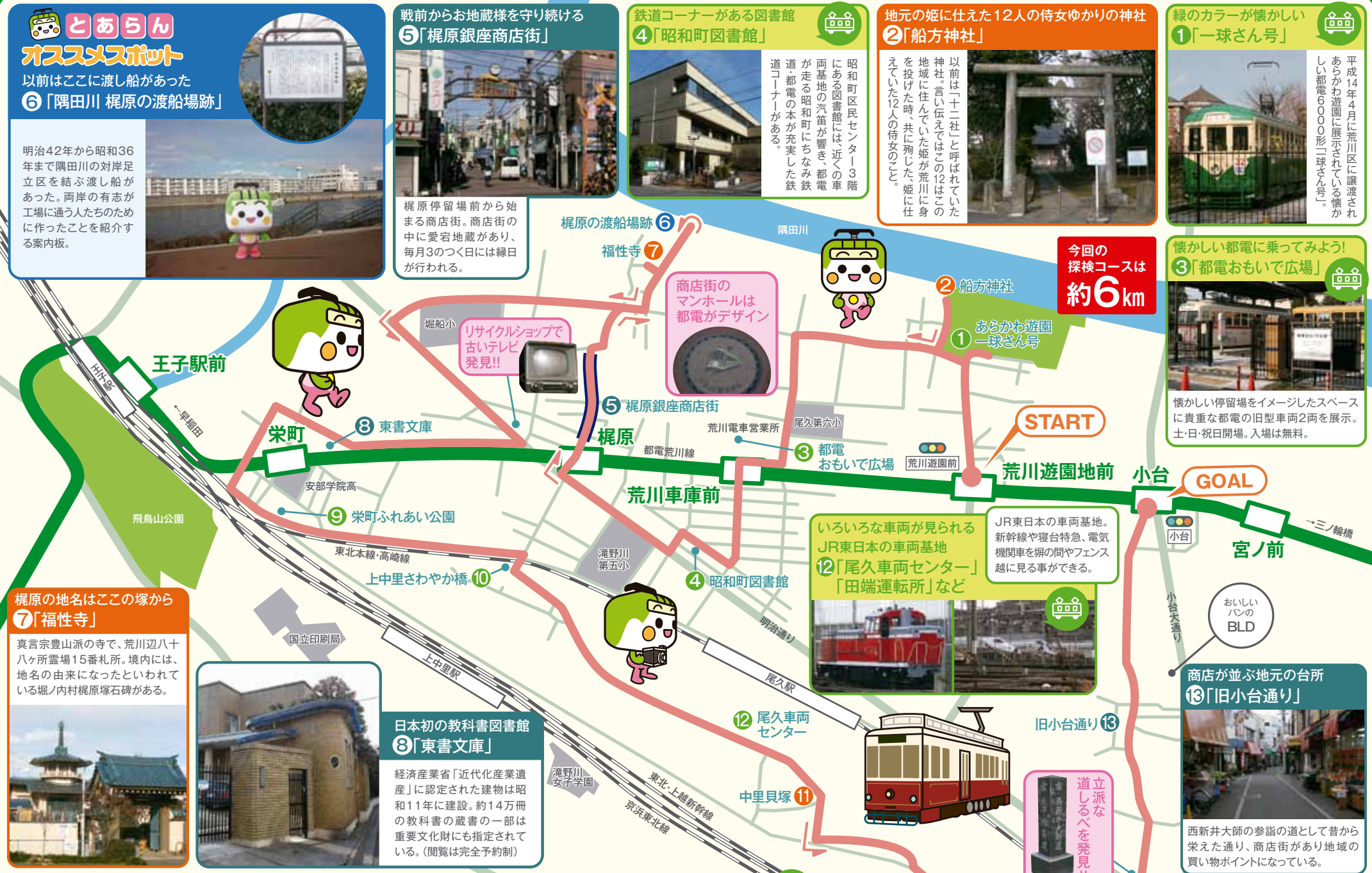


懐かしい停留場をイメージしたスペースに貴重な都電の旧型車両2両を展示。土・日・祝日開場。入場は無料。

今回の探検コースは約**6km**

START

GOAL



梶原の地名はこの塚から
⑦「福性寺」

真言宗豊山派の寺で、荒川辺八十八ヶ所霊場15番札所。境内には、地名の由来になったといわれている堀ノ内村梶原塚石碑がある。



日本初の教科書図書館
⑧「東書文庫」

経済産業省「近代化産業遺産」に認定された建物は昭和11年に建設。約14万冊の教科書の蔵書の一部は重要文化財にも指定されている。(閲覧は完全予約制)



いろいろな車両が見られる
JR東日本の車両基地
⑫「尾久車両センター」「田端運転所」など



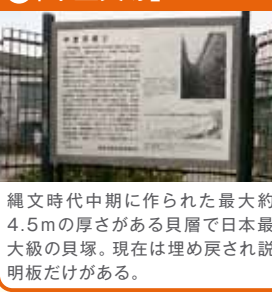
商店が並ぶ地元の台所
⑬「旧小台通り」

西新井大師の参詣の道として昔から栄えた通り、商店街があり地域の買い物ポイントになっている。



日本最大級の貝塚
⑪「中里貝塚」

縄文時代中期に作られた最大約4.5mの厚さがある貝層で日本最大級の貝塚。現在は埋め戻され説明板だけがある。



チンチンという都電のベルとピーという汽笛が響く都電と電車の街

今回の探検は、荒川遊園地前をスタートして、荒川区、北区の都電と電車を巡る散策コースです。歴史ある寺社の他に、昔懐かしい都電車両が展示されている場所や、周辺のJR車両基地では様々な車両を見ることができる鉄道ゆかりのポイントが多く点在。都電荒川線のチンチンというベルと基地の電車の警笛が響く街散策にいざ、出発進行!

西尾久
堀船
上中里

よく見てみると都電がデザイン
⑨「栄町ふれあい公園」



都電レールを模した舗装、トイレは車庫をデザイン。トイレ表示は都電、都電をモチーフにしてデザインされている公園。

いろいろな車両を一望できる
⑩「上中里さわやか橋」

踏切閉鎖時間が長いため作られた橋。橋の上では尾久車両センターの寝台特急などを見ることができる。

